

九州・長崎IRについて

1. 九州IR推進協議会の発足について（令和3年4月12日）（P 1）
2. 九州地方依存症対策ネットワーク協議会の設立について（P 2）
3. 九州・長崎IRの進捗状況及び今後のスケジュールについて（P 3）

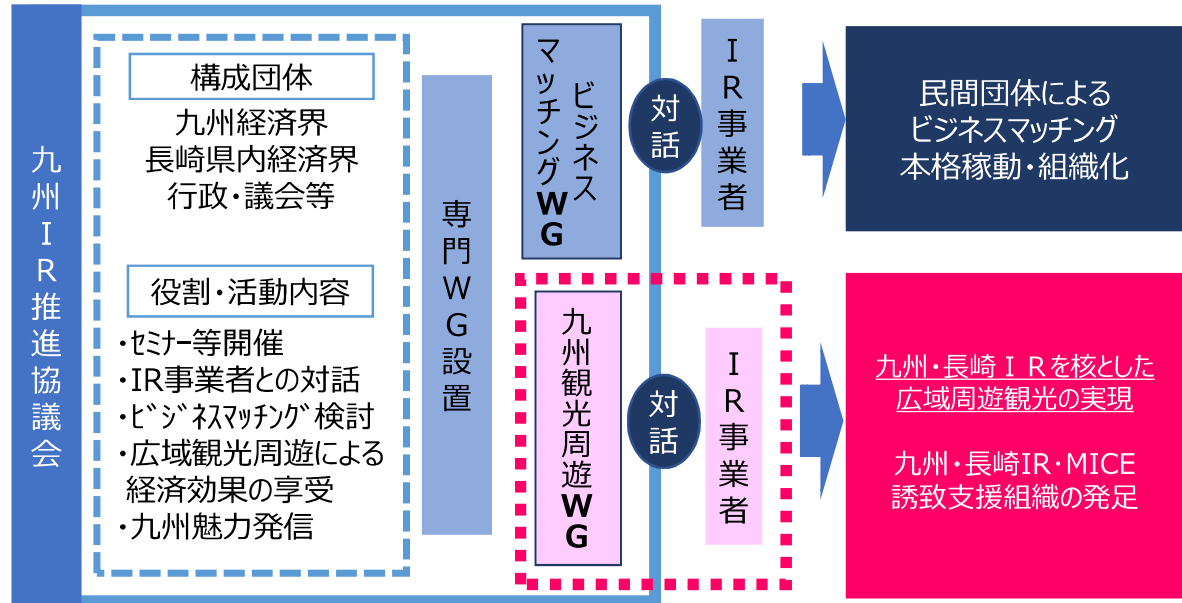
長 崎 県

九州 I R 推進協議会の発足について（令和3年4月12日）

■九州 I R 推進協議会（KIRC）の体制及び活動 ※KIRC（カーク） = Kyushu-IR Committee



令和3年4月12日に開催された九州 I R 推進協議会の発足式



■九州 I R 推進に向けた共同宣言（令和3年4月12日）

九州は、地理的にもアジアに近接し、古くから世界各国との交流の歴史に彩られ、多くの来訪者を迎え、発展を遂げてきた。（中略）我々、九州 I R 推進協議会は、アフターコロナを見据え、九州への I R 誘致を実現することで、我々自らの手で九州を元気にし、そして次世代に繋いでいくこととする。そのため、我々はパートナーとなる I R 事業者と公正、公平に対話を行いながら、次の3つのことを実行する。

- 1 九州への I R 誘致
- 2 I R 需要の地元調達確保
- 3 九州全域の魅力発信

■セミナー等の開催スケジュール

時期	イベント	場所
令和3年6月	I R セミナー	佐世保市
10月	決起大会	福岡市
11月	I R セミナー	福岡市
令和4年1月	MICE シンポジウム	長崎市 (佐世保市)

九州地方依存症対策ネットワーク協議会の設立について

1. 目的

依存症には、アルコール、薬物、ギャンブル等の様々な分野があるが、専門家及び専門医療機関に限られていることから、九州一円が協力・連携して、依存症対策の促進を図ることが効率的かつ効果的である。

また、九州・長崎IRの誘致が実現された際には、ギャンブル依存症等の対策の充実が必要であることから、IRを契機として、行政・医療・相談機関等で構成する「九州地方依存症対策ネットワーク協議会」を設立し、ギャンブル等依存症をはじめとする様々な依存症対策の質の向上を目指す。

2. 組織等（案）

構成メンバー：九州・山口各県の以下の機関

- ・ 依存症対策担当部局（部長級を想定）
- ・ 相談拠点機関
- ・ 依存症治療拠点、依存症専門医療機関の代表等

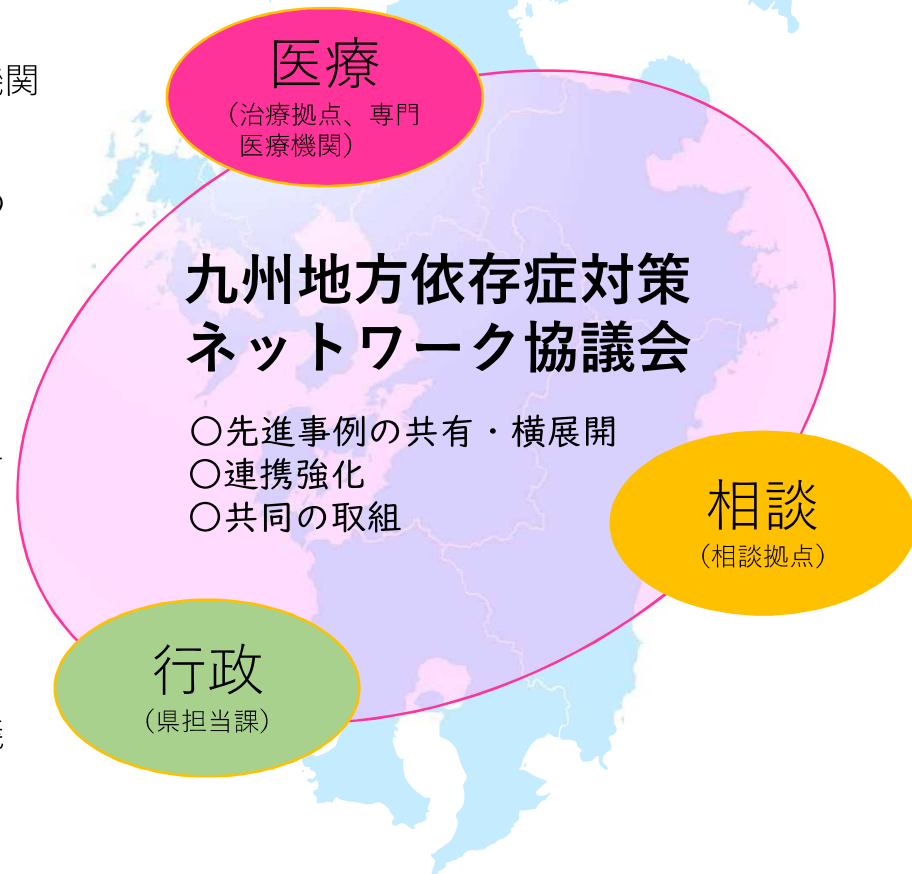
事務局：長崎県福祉保健部

3. 取組内容（案）

- ①各県の依存症対策の連携強化と情報共有
- ②e-ラーニングによる人材育成プログラムの作成

4. 当面のスケジュール（予定）

令和3年夏頃に第1回会議を開催し、協議会を発足



九州一円の依存症対策の向上

九州・長崎 I R の進捗状況及び今後のスケジュールについて

